

【ヒグマ目撃票】

丸瀬布を取り巻く北大雪山塊は広大で豊かな自然が織りなし、比較的健全に多くのヒグマが生息します。このため、山や沢を歩けばいつヒグマを目撃しても不思議ではなく、また現在では、防除の不備があるデントコーンなど人里内の誘因物(エサ)に一部のヒグマが降りて来る状況があるため、時期によっては、人里および周辺での目撃もあると思います。

遠軽町・丸瀬布総合支所・「いこいの森」では、来訪者の皆様の安全を最優先し、ヒグマの専門家を擁し最も合理的な方法で「いこいの森」とその周辺の安全対策を総合的にこなっています。従来のように駆除一本槍で無闇にヒグマを殺して排除しても効果的に問題解決につながらないと判明してきたため、各種調査からヒグマという動物をできるだけありのままに知り、さらに、特に成長過程の若いクマに焦点をあてて、一頭一頭の年齢・性格や学習状況まで把握して個別対応を実施しています。

皆様の目撃情報はこのヒグマ対策に生かされますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

Q1:どこで目撃しましたか? 例)いこいの森の裏の林道
——()

Q2:何時くらいでしたか? 例)朝の7時くらい
——()

Q3:天気と風はどのようでしたか? 例)雨で風はなし
——()

Q4:見かけた場所の環境は? ※○で囲ってください
——林道および沿線 河川まわり 林内 農地脇 人里内 住宅地 その他()

Q5:目撃した距離は? ※○で囲ってください
——20m以内 30~40mくらい 50~100mくらい 100m以上

Q6:あなたは何をしていましたか? ※○で囲ってください
——釣り 山菜採り 昆虫採集 散策 サイクリング クルマで移動中 その他()

Q7:目撃したときの人数は?
——()人

Q8:ヒグマは何をしていましたか? ※○で囲ってください
——フキを食べていた 道を歩いていた 道を横断した 林でこちらを見ていた その他()

Q9:クマは何頭連れでしたか? ※○で囲ってください
——単独 2頭 3頭 4頭

Q10:あなたに気付いたヒグマはどうしましたか? ※○で囲ってください
——すぐ逃げた 少したって立ち去った 近寄ってきた 突進してきた その他()

Q11:ヒグマに気付いたあなたはどうしましたか?
——()

ご協力 ありがとうございます

いこいの森-マウレ山荘ヒグマ対策連絡会

(遠軽町鳥獣行政・丸瀬布総合支所鳥獣行政・観光(いこいの森)担当・マウレ山荘・罌塾)